

学校教育目標

『思いやりの心もち すすんで学び たくましく生きる子どもの育成』

- 思いやりの心もち、相手の身になって行動できる子ども (徳…やさしく)
- すすんで学び、豊かな思考力と表現力をもつ子ども (知…かしこく)
- 健康でたくましく、最後までやり遂げる子ども (体…たくましく)



先日は、3日間に亘り、地区別懇談会が行われました。ご多用の折、ご参加いただいた保護者の皆様、自治区会長の皆様、交番の警察官の方には心よりお礼を申し上げます。また、懇談会を運営していただいた総務委員の皆様を始め役員の皆様、お世話になりました。お疲れ様でした。地域の安全について話し合ったり、学校での子どもたちの様子を伝えたりでき、有意義な会となりました。

6月は安全に関する行事が続きました

今月は、学校全体で火事に対する避難訓練と集団下校をしました。また、6年生がスクール救命士で心肺蘇生法を習得しました。そして、4年生が自転車教室で安全な自転車の乗り方について学びました。

避難訓練では、避難開始の放送後、真剣な表情で落ち着いて行動し、集合場所である運動場のプール前に並びました。1年生も口にハンカチを当て校舎内から運動場へ避難することができました。運動場では、の際に大切な行動である「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」について確認しました。集団下校では、5校時目の終了後、かばんを背負って運動場に、1～6年生が下校方面別に別れて集まり、教師が名簿を見ながら全員が揃っていることを確認しました。確認後、教師の引率の元無事に下校しました。

スクール救命士では、6年生が救急隊員から胸骨を圧迫しながら心肺蘇生をする方法を教えてもらいました。その後、一人一人がダミーの人形を使って実際に胸骨を圧迫する心肺蘇生法を習得しました。また、AEDの使い方についても具体的に学ぶことができました。

自転車教室では、体育館で自転車の安全な通行の仕方について話を聞いた後で実際に、警察官の方や交通公園の職員の方から体育館内に設けられたコースを実際に自転車に乗って、自転車の発進の仕方、止まり方、安全確認の仕方などについて学ぶことができました。

これらの行事を通して、一人一人の安全に対する意識が一層高まったことと思います。

避難訓練・集団下校



スクール救命士



自転車教室



まち探検をしました

2年生と3年生がまち探検をしました。2年生は生活科で校区内の郵便局や市民センター、幼稚園などの施設に足を運び、働いている方から話を聞いたり、施設内を見学したりしました。また、あらかじめ考えていたお尋ねや見学や聞いた話の中から浮かんだ尋ねたいことを質問しました。子ども達は、施設や施設で働く人に親しみをもつことができました。

3年生は、総合的な学習の時間で上の原方面や市瀬方面など4つの方面に分かれてまち探検をしました。各方面には、地域のことに詳しい上津役博士の方に案内をしていただきました。どのコースもかなり長い距離を歩きました。普段見慣れている神社や寺などについて、いつ頃建てられたのかといったことや言われなどについて学びました。また、養福寺池や割子川沿い、金山川の源流近くまで足を運び、豊かな自然も感じることができました。

それぞれの学年の子ども達は、探検を通して、上津役の町のよさを感じ取ることができました。

2年生のまち探検



3年生のまち探検



水泳学習に取り組んでいます

6年生がプール清掃をし、プール開きに参加しました。プール開きでは、全員が立派な態度で参加しました。そして、それぞれの子どもが水泳学習のめあてをしっかりとって、めあてに向かって学習を進めていくことを誓いました。

各学年の子どももそれぞれのめあてに向かって、水泳学習に取り組んでいます。教師も安全を第一に、水に慣れることも大切にしながら泳力が伸びることに指導しています。今学期の指導を通して、一人一人の泳力が着実に伸びることを期待しています。

プール清掃の様子



水泳学習の様子

